



平成30年12月21日

**「放射線災害・医科学研究拠点」が国際シンポジウムを
福島市で開催します**

広島大学、長崎大学、福島県立医科大学によって平成28年4月に設置されたネットワーク型拠点「放射線災害・医科学研究拠点」は、平成31年1月に「第3回国際シンポジウム」を福島市で開催します。

「Cooperative wisdom among communities for disaster preparedness and response（災害準備とその対応に向けたコミュニティー内での協働知）」をテーマに、イギリス、アメリカ、韓国、中国などの研究者を交え、講演やセッション、ポスター発表を行います。

放射線や関連諸科学の分野で世界的に著名な研究者による最先端の学術成果を踏まえ、更なる放射線災害・医科学研究の学術的基盤の確立を目指します。

この事業は、本研究拠点を構成する3大学がネットワーク型拠点の特徴を活かし、研究チームを創設して、放射線災害・医科学研究に積極的に取り組む機関連携事業と共に力を注いでいる事業です。

記

第3回国際シンポジウム（主管校：福島県立医科大学）

日 時：平成31年1月13日（日）13：00～19：10
1月14日（月・祝）9：00～12：20

場 所：ザ・セレクトン福島（福島市太田町13-73）

【お問い合わせ先】

広島大学霞地区運営支援部総務グループ
放射線災害・医科学研究拠点本部事務局
TEL：082-257-5186 FAX：082-255-8339

The 3rd International Symposium of the Network-type Joint Usage/
Research Center for Radiation Disaster Medical Science

Cooperative wisdom among communities for disaster preparedness and response

JANUARY **13-14** 2019

The Celecton Fukushima (Fukushima city)

Network-type Joint Usage/
Research Center for
Radiation Disaster Medical Science

JANUARY 13 SUN

**Social impact of
a radiation disaster and
radiological protection studies
: Science with community**

Session 1

**Philip Thomas (UK)
Yujiro Kuroda
Chieri Yamada
Hiroshi Yasuda
Noboru Takamura**

**Radiation causality medicine
: Social preparedness**

Session 2

**Nicholas Dainiak (USA)
Young Woo Jin (Korea)
Yusong Zhang (China)
Shunichi Yamashita**

JANUARY 14 MON

**Low dose radiation effects and
health risk study
: Wisdom for community**

Session 3

**Maureen Hatch (USA)
Ignacia Tanaka
Megumi Sasatani
Ohtsura Niwa**

【主催・後援】

主催: ネットワーク型共同利用・共同研究拠点
放射線災害・医学研究拠点
広島大学原爆放射線医学研究所
長崎大学原爆後障害医療研究所
福島県立医科大学ふくしま国際医療科学センター
後援: 放射線被曝者医療国際協力推進協議会 (HICARE)
長崎・ヒバクシャ医療国際協力会 (NASHIM)

【問い合わせ先】

福島県立医科大学医療研究推進課研究推進係
Tel: +81-(0)24-547-1794
Mail: rs@fmu.ac.jp
放射線災害・医学研究拠点本部事務局
(広島大学霞地区運営支援部総務グループ)
Tel: +81-(0)82-257-5186
Mail: housai@hiroshima-u.ac.jp
<http://home.hiroshima-u.ac.jp/housai/>

